

# 農業の活性化に関する三者連携協定のイメージ

## 協定の基本的な考え

- 三者それぞれの経営資源の最大活用が可能となる受け皿を整備
- 農業にかかる社会課題の解決により、農業を魅力ある雇用の場とすることで、農業の基幹産業化および地域の活性化を実現

### 九州経済連合会

経営資源（ビジネスパートナー・人的ネットワーク）を活用し事業の推進に向けた共通基盤を提供、併せて農政に対する後押しに寄与する取り組みを実施



### 全農福岡県本部

福岡県内におけるJAグループ各団体の協力・協働を通じた円滑な取組推進に向け、JAグループ各団体との調整・内容とりまとめを行う。

### 農林中央金庫

JAグループ・生産者・企業のネットワークを活かし、取り組みの企画・提案・調整を行う。併せて所要の資金対応も検討

## 協定に基づく取り組み

### 足元の取り組み

#### 担い手不足の解消

企業や学生が農業を支える仕組みづくり  
(企業研修や副業への取り入れなど)

新規就農支援  
企業・個人の新規就農にかかる  
計画策定・営農指導など

#### 地産地消の推進

農産品の販売マルチエ

効率的な物流の開発  
(新幹線を活用した貨客混載など)

### 将来的な取り組み

#### 農業の振興

輸出促進支援

スマート農業推進

循環型農業  
フードロス削減

GAPなど認証  
普及推進

魅力ある九州の農業へ